

様式第4号（第5条関係）

政務活動費収支報告書

令和5年4月7日

盛岡市議会議長
竹田浩久様

議員氏名 中野 孝之助

盛岡市議会政務活動費の交付に関する条例第5条第1項および第2項の規定により
令和4年度の政務活動費の収入及び支出について別紙のとおり報告します。



別紙

1 収支の状況

項 目		金 額	主な実施事業内容
収入	政務活動費 ①	600,000 円	
	調査研究費	円	
支出	研修費	円	
	広報費	600,000 円	市民に対する市政報告として広報誌の発行・配布
	広聴費	円	
	会議費	円	
	資料作成費	円	
	資料購入費	円	
	人件費	円	
	事務所費	円	
	支出合計 ②	600,000 円	
	差引残余 ①-②	0 円	

様式第5号

政務活動費出納簿

【令和4年度分】

(単位：円)

年月日	内容	収入額	支出額	政務活動費経費内訳									
				調査研究費	研修費	広報費	広聴費	会議費	資料作成費	資料購入費	人件費	事務所費	
R4, 4, 8	政務活動費	300,000											
R4, 10, 7	政務活動費	300,000											
R5, 1, 31	郵便料		187,849			187,849							
R5, 2, 6	郵便料		74,022			74,022							
R5, 2, 27	市政報告印刷		338,129			338,129							
	経費小計					600,000							
	合計額	600,000	600,000	差引残余額						0			

様式第 6 号

政務活動費支出簿

使途項目	広報費
------	-----

支出年月日	支出金額	摘 要	備考
R5, 1, 31	187,849 円	広報誌の配布費用	
R5, 2, 6	74,022 円	広報誌の配布費用	
R5, 2, 27	338,129 円	広報誌の作成費用	
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
合計	600,000 円		

政務活動費支払伝票

使途項目	広報費	支出日	令和5年1月31日
------	-----	-----	-----------

支出証拠書類の額面金額	187,849	円
支出按分率 (※按分が必要な場合)		
政務活動費支出金額	187,849	円

【支払概要】

発送広報誌2,491通
 73円×1945通=141,985円
 84円×546通=45,864円

領収書等添付欄	<input type="checkbox"/> 別紙に添付
---------	--------------------------------

領 収 書

第 121222-09 号

おなまえ	中野孝之助事務所 様	<領収内訳>	<備考>										
受領金額	<table border="1"> <tr> <td>円</td> <td>千</td> <td>百</td> <td>十</td> <td>元</td> </tr> <tr> <td></td> <td>1</td> <td>8</td> <td>7</td> <td>849</td> </tr> </table> 円 内消費税額 円	円	千	百	十	元		1	8	7	849	現金 ¥187,849 円 小切手 円 切手 円 証紙 円 キャッシュレス決済 円 (決済ブランド名:)	
円	千	百	十	元									
	1	8	7	849									

※ 金額欄を訂正しているものは無効です

お取引の内容	
郵便	切手・葉書・印紙・販売品の販売 郵便料金の収納 (別納) 計器予納金 受取人払 償払 その他()
貯金	区内特別 (@ 73 円) × 1945 (枚・個・通・件) 普通定期 (@ 84 円) × 546 (枚・個・通・件)
保険	保険料の払込み 保険証券(権)の記号番号 払込期間及び払込月数 年 月期から 年 月期まで 年 か月分 年 月期から 年 月期まで 年 か月分
物販等	店頭販売商品の販売 カタログ販売 その他() (申込書番号)

上記の金額を、確かに領収いたしました。

取扱郵便局

盛岡仙北町

郵便局

2023 年 1 月 31 日

電話番号

019-635-1900

日本郵便株式会社

(所在地: 東京都千代田区大手町2丁目3番1号)

取扱者氏名



※ 裏面の「ご注意」欄をご確認ください。

第 121222-09 号

政務活動費支払伝票

使途項目	広報費	支出日	令和5年2月6日
------	-----	-----	----------

支出証拠書類の額面金額	74,022	円
支出按分率（※按分が必要な場合）		
政務活動費支出金額	74,022	円

【支払概要】

発送広報誌1014通
 73円×1014通=74,022円

領収書等添付欄 別紙に添付

のりしろ

領 収 書

(住所氏名) 盛岡市仙北2-11-33 中野孝之助事務所 様		領収内訳 現金 74022 円 証紙 円 切手 円 小切手 円		
金額 千 百 十 万 千 百 十 円 ¥ 74 022	種類 1通の料 第一種定形 73 円 国内特例 通数 割引額			
(販売等内訳) 切手 円 料金計器予約金 円 葉書(年賀・年賀以外) 円 料金受取人払料金 円 収入印紙 円 贈払運賃 円 販売品 円 通関料 円 別納料金 74022 円 カタログ販売 円 円 未払/不足料金 円 円 円		1014 通 円 領収日付印 取扱局 盛岡北 郵便局		担当者印
上記のとおり、領収いたしました。 2023年2月6日 日本郵便株式会社 〒100-8798 東京都千代田区霞が関1-3-2 お問い合わせ電話番号 019-643-9055		備考 消費税等 6729円 		

〒07001 (26・SHI) 金額を訂正したものは無効です A098066-04

政務活動費支払伝票

使途項目	広報費	支出日	令和5年2月27日
------	-----	-----	-----------

支出証拠書類の額面金額	386,159	円
支出按分率 (※按分が必要な場合)		
政務活動費支出金額	338,129	円



【支払概要】

作成広報誌16,503通×18円×消費税=326,759円
 封筒印刷4,000×12円×消費税=52,800円
 ホームページ更新6,600円
 全体合計386,159円のうち政務活動費支出金額338,129円

領収書等添付欄

別紙に添付

のりしろ

 いつも(いわぎん)をご利用いただき ありがとうございます。		 岩手銀行	
お取引内容	店機番	お取引日	
お振込	005-75	05-02-27	
銀行番号	取引店	口座番号	
取扱番号	お取扱金額		硬貨合計
3146			
お取引時刻	お取引金額		手数料
12:44	¥386,159		¥330
お取引後残高			釣銭
振込受付書			
岩手銀行 本店営業部 当座 NO. 50147 受取人 カワケチンサツコウキョウ (カ) 様 依頼人 ナカノ コウノスケ 様			
連絡先 019-636-3181 受付番号0000000000000073			

▼裏面の説明をご覧ください。

請求書

毎度御引立に預り厚く御礼申し上げます。
下記の通りご請求申し上げます。

中野孝之助様



お得意先コード [REDACTED]

令和 5年 2月 20日

〒020-0841 岩手県盛岡市羽場10-1-2
TEL. 019-632-2211 FAX. 019-632-2217

前回御請求額	御入金額	調整額	繰越額	御買上額(税抜)	値引額(税抜)	消費税	今回御買上額	今回御請求額
0	0	0	0	351,054	0	35,105	386,159	386,159

月日	受注No.	品名	数量	単位	単価	金額	消費税等
	2209520-01	市政報告(冬季号)	16,503		18	297,054	29,705
	2300394-01	長3封筒	4,000		12	48,000	4,800
	2301304-01	ホームページ更新	1		6,000	6,000	600
		【10%外税対象】 (対象額 351,054円 消費税 35,105円 税込額 386,159円)					
		■ 以下余白 ■					

お振込みの場合は、下記取引銀行にお願い致します。

岩手銀行 本店営業部(当)050147	秋田銀行 盛岡支店(当)262
北日本銀行 本店営業部(当)1989351	東北労働金庫 盛岡支店(当)72
東北銀行 本店営業部(当)003078	七十七銀行 盛岡支店(当)1002465
青森銀行 盛岡中央支店(当)76	東日本信濃連 岩手支店(普)1575531
みずほ銀行 盛岡支店(当)742	岩手県信連 本所(当)0000715



《でんでんむしの生みの親》(令和5年冬季号)

中野孝之助通信

◎市政の課題を掘り起こし、解決に全力を尽くします!!

ご挨拶

新しい年を迎え、皆様にはいかがお過ごしでしょうか。

コロナの時代も4年目に入りますが、ようやく飲み薬も開発され始め、そろそろ収束が見えてくるのではないかと、期待をしています。

また、今年は4年に一度の統一地方選挙の年でもあり、8月～9月にかけて選挙が予定されています。住みやすい社会の構築を選択する大切な年であります。

さて、毎日テレビ等で報道されるウクライナ戦争は、長引く様相を呈し、連日のロシアによるミサイル攻撃を見ると、市民の疲弊は言語に絶するものがあります。もしその矛先が我々へ向けられたなら、果たしてどのように避難をし、命をつないでいけるのか、憂慮しているところです。

日本はこれまで先人の努力のおかげで、平和に暮らして行くことができました。しかし、平和ゆえに国を守る方策に我々は安住しすぎていた、と言わざるを得ないと思います。

コロナ後の新しい時代、混迷が想定される時代でもありますが、これを皆が安心して生活していくためにも、国防、我々の安全に力を注いでいくことが、大切であると思います。

そんな中で盛岡市は、市庁舎の建て替えと内丸地区の再整備を迅速に進めることが、喫緊の課題であると思います。新市庁舎には、諸外国並みに、市民がいざという時に非難ができる地下施設あるいはシェルターを、どのように整備していくかも大きな論点と考えます。

今後の混迷の時代を、どのように乗り越えて行くか、皆様と共に、私も市議会の場で、我々の安全確保方策と地域経済の再成、安定した社会の構築について、議論を深めてまいります。

皆様には、今年も変わらぬご指導を賜りますようお願い申し上げます。ご挨拶といたします。

令和4年6月市議会一般質問

質問項目

- ① ウクライナ戦争から見る市民の安全確保について
- ② 公共施設のトイレについて
- ③ 中津川の鮎放流について

① ウクライナ戦争から見る市民の安全確保について

Q ウクライナ戦争のような有事の際の、国民保護制度の内容はどうなっているのか。

A 国民保護法では、有事の際市は警報の通知、伝達や避難誘導、救援物資の配布や救援活動などの対応をするとなっています。

Q 実際に市内にウクライナのようなミサイル攻撃があったときの、市の対応策はどうなっているか。

A 平成29年11月に桜城小学校で、ミサイル攻撃を想定した避難、誘導訓練を行いました。

Q その訓練には、私も現地で参加した。体育館の隅、廊下の隅にしゃがみ込み、頭を防御して危険が過ぎ去るのを待つということでした。ほかに何か市ができることはあるのか。

A 市のできることは、住民の避難、避難場所や医療提供などの救援、警戒区域の設定などです。

Q 日本は専守防衛が基本です。ウクライナも専守防衛で、その結果今国土が焦土と化しています。避難シェルター整備など平時からの備えが重要だと思うが、

市は議論検討しているのか。

A 市でも盛岡市国民保護計画を定め、やるべきことを整理しています。しかし、市のできることは限られていることから、国、県の支援が必要と考えています。

Q 有事の備えを行うためには、また国防の充実を図るためには、地方から国に対して声を上げていくこと、今これが重要と考えるが市長のお考えはどうか。

A 市民の生命、身体、財産を守るのは何よりも優先すべきことであります。全国市長会を通じ、国に対しての働きかけをすでに行っております。今後も継続的に地方の声を届けてまいります。

② 公共施設のトイレについて

Q 公共施設のトイレについては、これまでも意見を述べてきたが、今の改修状況はどうなっているか。

A 市有公共施設トイレ環境整備計画に基づき、令和3年度までに1,129基を洋式化改修し、オストメイトトイレも33基設置いたしました。洋式化率67.1%となっています。

Q 東京にきれいなトイレができた。「ザ東京トイレプロジェクト」というそうです。感想を聞きたい。

A トイレを日本が世界に誇るおもてなし文化の象徴と位置づけ、透明なトイレなど、先端技術により衛生面、防犯面で優れた機能を有していると感じています。

Q 設計者の一人、安藤忠雄氏が「トイレというあまりきれいなイメージの無い場所が美しければ、日本人の心が世界に伝わる。」と考え、事業が進められています。盛岡のまちにふさわしいトイレを、市でも設置してみてもどうか。

A 代々木にある小さな公園の透明なトイレを見てきました。親子連れが嬉しそうに写真を撮っていました。トイレは街の顔でもありますので、実現に向け研究を進めてまいりたいと思います。

③ 中津川の鮎放流について

Q 長年稚鮎の放流量の倍増を要望してきたが、令和4年度の鮎の稚魚放流状況を説明いただきたい。

A 令和3年度に比べ2倍の290kgを、岩手県釣り団体協議会の協力を得て放流します。稚魚145kg、約1万4千尾、成魚145kg、約3500尾になります。

Q 要望をくみ取っていただき感謝する。豊漁を祈って、次のステップとして、市長杯争奪鮎釣り大会を開催してみてもどうか。

A 全国的に見ても、清流の豊かさを広くアピールするため、京都市では「鴨川の天然アユ釣り大会」など事例があります。清流中津川の魅力を発信する絶好の機会でもありますことから、課題を整理し検討してまいります。

活動報告



縄文時代の土器出土看板を新設
2022.09.05



自民党岩手県連の市町村重点要望調査会
2022.09.28



信州大学の産学官連携事業を視察
2022.10.21



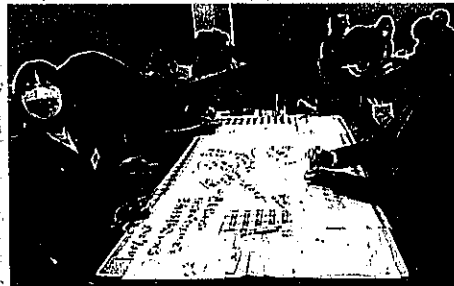
3年ぶりに高校生議会を開催
2022.11.11



令和5年度盛友会予算要望書を市長へ
2022.11.13



向中野小学校創立10周年
2022.11.13



県立大でお出かけミーティング開催
2022.11.25



仙北地区ごみ減量懇談会
2022.11.25

※詳しくはホームページをご覧ください。

中野孝之助事務所 盛岡市仙北2丁目11-33 (自宅)

電話 019-636-3181 Fax 019-636-0541 携帯 090-7063-6724 HP <http://nakano-kounosuke.com/>

皆様のお声をお聞かせ下さい

この広報は政務活動費により作成しています。

